

新年のご



市議会議長 内藤皓嗣

明けましておめでとうございます。市民の皆さまには、希望に満ちた新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は日本人が4人もノーベル賞を受賞するという、大変面白いニュースがありました。いずれも物理学賞、化学賞といった自然科学系の発明によって受賞されましたことは、資源が少なく、知的財産立国を目指しているわが国にとって、大きな利益であるとともに、次代を担う子どもたちが理科や数学の重要性を改めて認識し、未来への大きな夢を抱く良い機会にもなりました。

さて、環境に対する意識が高まっておりますなか、当市では昨年4月に「高浜工コハウス」をオープンさせ、子どもさんから高齢の方まで、また外国人の方にもゴミの分別方法、環境保護の大切さについてわかりやすく、楽しく学習していただいているところです。

市議会におきましても、昨年9月定例会において『高浜市みんなでまちをきれいに

しよう条例』の制定を提案し、本年4月1日から施行されることとなりました。市民の皆さまの快適で清潔な暮らしを守り、きれいで住みやすい地域社会づくりを目指すとともに、地球温暖化問題に対する意識高揚にもつながることを期待しております。

また、市議会では市民にわかりやすく、より身近な議会を目指し、さまざまな改革を進めておりますが、従来の議会では議員が当局へ質問する一方であったものを当局から議員へ不明な点を質問する「反問権」、また、より活発な議論を行うための「自由討議」などといった新しい制度の導入に向けて検討を重ねているところでございます。ホームページでの会議録閲覧のほか、議会映像DVDの貸し出しも始めましたので、ぜひご利用いただき、皆さまの市議会への関心を高めていただきたいと願っております。

世界経済が一段と減速するなか、この地域の景気にも大きな影響が出てきておりますが、新しい年が活気に満ちた年となりますよう議員一同願ひ、市政の飛躍に貢献すべく、決意を新たにしております。

市民の皆さま方の今後の一層のご健勝とご多幸を祈念申し上げますとともに、本年も市議会に対するご支援、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

平成20年12月16日、森英男前議長が永眠されました。ここに、生前の市政への貢献に対し敬意を表しますとともに、心よりご冥福お祈りいたします。